

1日コースA (バス移動)

大手町の森

アクセス

所在地

・大手町1丁目5-6

最寄り駅

・東京メトロ丸の内線「大手町」駅から、徒歩6分

見どころ

・「都市を再生しながら自然を再生する」という開発コンセプトに、大手町タワーの敷地の約3分の1に相当する森が作られた。「本物の森」を再現するため、多種多様な木が、不規則の密度で植えられている。レッドリストに登録されている種が生息しはじめ、生物の多様性が高まり、周辺緑地と共に、地域全体の生態系に貢献している。



視察プラン案

8:45 市役所発 → 10:00 大手町の森着 → 見学 → 12:00 昼食 →

13:30 皇居東御苑着 → 見学 → 15:30 皇居東御苑発 → 16:30 市役所着、解散

1日コースA (バス移動)

皇居東御苑

アクセス

所在地

・千代田区千代田1-1

最寄り駅

・都営三田線、東京メトロ丸の内線・東西線・半蔵門線「大手町」駅C13a出口から、徒歩5分

見どころ

・皇居の東地区に位置する、面積約21万㎡の庭園。旧江戸城の本丸・二の丸・三の丸の一部を皇居造園の一環として整備した。二の丸雑木林は、昭和天皇のご発意により、市街地郊外の土が運び込まれ武蔵野の自然が造形された。また、桔梗濠では水質悪化への対策として、新濠水浄化施設を導入し、水質改善を図っている。



視察プラン案

8:45 市役所発 → 10:00 大手町の森着 → 見学 → 12:00 昼食 →

13:30 皇居東御苑着 → 見学 → 15:30 皇居東御苑発 → 16:30 市役所着、解散

1日コースB (バス移動)

川越氷川神社

アクセス

所在地

・埼玉県川越市宮下町2丁目11-3

最寄り駅

・JR・東武東上線「川越」駅、西武新宿線「本川越」駅から、東武バス「川越氷川神社」で下車

見どころ

・川越氷川神社で執り行われる結婚式場として有名な氷川会館。改修の際、神社としての景観に馴染むような木造建築をベースとしたデザインになった。もともとあった樹木を一本も伐採せず、会館の規模を縮小した。空いたスペースは、地域の人々に癒しを与える鎮守の森としての役割が見込まれている。



視察プラン案

8:45 市役所発 → 10:30 川越氷川神社着 → 見学 → 12:00 昼食 →
14:00 喜多院 → 見学 → 15:30 喜多院発 → 17:00 市役所着、解散

1日コース B (バス移動)

他川越の寺院等

アクセス

所在地

・喜多院：埼玉県川越市小仙並町1-20-1

最寄り駅

・JR・東武東上線「川越」駅、西武新宿線「本川越」駅から、西武バス「喜多院入口」で下車

見どころ

・喜多院は、平安初期に開創された神社であり、川越市の重要な観光資源である。境内には、アカガシやケヤキなどの様々な樹木があり、家並み越しからも見ることができる。川越市は、喜多院周辺地区を都市景観形成地域に指定した。境内の「森」をシンボルとし、森の隣地の民家に生垣を設け、緑の連続性を生んでいる。



視察プラン案

8:45 市役所発 → 10:30 川越氷川神社着 → 見学 → 12:00 昼食 →
14:00 喜多院 → 見学 → 15:30 喜多院発 → 17:00 市役所着、解散

半日コース A (バス移動)

小石川植物園

アクセス

所在地

・東京都文京区白山 3 丁目 7 番 1 号

最寄り駅

・都営地下鉄三田線「白山」駅 A1 出口から、徒歩 10 分

見どころ

・世界でも有数の歴史を持つ植物公園である。現在においても、植物学の研究・教育の場として、東アジアの植物研究の世界的センターとしての役割を担っている。16 万㎡以上の土地に、台地・傾斜地・低地・泉水地等の地形を活用して、約 4 0 0 0 種類の植物が配置されている。絶滅が恐れられる小笠原諸島の固有植物を園内で保全するなど、野生植物系統保存事業も展開している。



視察プラン案

8 : 40 市役所発 → 9 : 40 小石川植物園着 → 見学 → 12 : 00 小石川植物園発 →
13 : 00 市役所着、解散

半日コース B（現地集合、現地解散）

ののあおやま

アクセス

所在地

港区北青山3丁目4-3

最寄り駅

・東京メトロ千代田・銀座・半蔵門線「表参道」駅 A3 出口から、徒歩5分

見どころ

・かつての大名屋敷の高台の地形や水脈を活かし整備された、大規模な緑地空間。明治神宮や赤坂御所などの周辺の大規模緑地を調査し、森林の構成や遷移が慎重に検討された。ビオトープや広場で、都心の中で多様な生物が持続的に生息可能な豊かな自然を感じることができる。今後の沿道一帯再開発事業とともに、緑地空間の拡張が期待される。



視察プラン案

9:30 表参道駅集合 → 見学 → 11:00 ののあおやま発 → 電車移動 →

11:20 虎ノ門ヒルズ駅着 → 見学 → 13:00 虎ノ門ヒルズ駅着、解散

半日コース B (現地集合、現地解散)

虎ノ門ヒルズ

アクセス

所在地

・港区虎ノ門1丁目23-1~4号

最寄り駅

・東京メトロ日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅

見どころ

・地下に環状二号線を貫通させ、緑のオープンスペースを歩行者に提供している。オーバル広場は、人々が集まる憩いの場として機能している。生きものの生息や水分環境の調整装置として、「自然土」と軽量材を組み合わせて、多様性を豊かにした。在来種を主体とする生態系が整い、昆虫や鳥類が頻繁に集まる。



視察プラン案

9:30 表参道駅集合 → 見学 → 11:00 ののあおやま発 → 電車移動 →
11:20 虎ノ門ヒルズ駅着 → 見学 → 13:00 虎ノ門ヒルズ駅着、解散

半日コース C (現地集合、現地解散)

UR が施行した都市緑化事例場所

アクセス

所在地

- ・サンヴァリエ桜堤：武蔵野市桜堤 1 丁目

最寄り駅

- ・JR 中央線「武蔵境」駅北口から、小田急バス「桜堤団地入口」下車より、徒歩 1 分

見どころ

・桜堤団地の建て替の際、ビオトープの整備やグリーンバンクシステムも用いた、緑地の保全等の環境に配慮した取り組みを行い、サンヴァリエ桜堤を豊かな自然に囲まれた団地にした。団地再生事業として、仙川水辺公園の環境整備を行っている。かつて水がほとんど流れなかった仙川への流下機能の一部を担っている。



視察プラン案

9:00 武蔵境駅集合 → 9:30 桜堤団地着 (関東バス) → 見学 →

11:30 桜堤団地発 (関東バス) → 12:00 武蔵境駅着、解散